

平成19年10月ダイヤ改正について

JR北海道では、平成19年10月1日(月)にダイヤ改正を実施いたします。
このたび、列車の時刻等ダイヤ改正の詳細がまとまりましたのでお知らせいたします。

平成19年 10月1日(月)から

都市間輸送

特急「スーパーおおぞら」「スーパーとかち」増発

- 札幌～帯広間「スーパーとかち7号・とかち4号」の釧路延長により「スーパーおおぞら」を増発します(12→14本)。
- 新製車両の投入により「スーパーとかち」を増発し(4→6本)、札幌～帯広間の所要時間を平均5分短縮します。

札幌～旭川間にL特急「スーパーカムイ」デビュー

- L特急に新製車両を投入し、札幌～旭川間を1時間20分(早朝は除く)で結び、愛称を「スーパーカムイ」に統一します。

特急「すずらん」の所要時間を短縮・沼ノ端駅に停車拡大

- 最高速度130km/h車両投入により、札幌～苫小牧間で平均2分、札幌～東室蘭間で平均5分短縮します。
- 「すずらん」全列車(10本)を沼ノ端駅に停車拡大し、札幌や新千歳空港までのご利用チャンスを拡大します。
- 旭川方面L特急や快速「エアポート」でご好評のuシート(指定席)を「すずらん」にも拡大します。

札幌都市圏

区間快速「いしかりライナー」を白石駅に停車拡大

- 「いしかりライナー」全列車(44本)を白石駅に停車拡大し、ご利用チャンスを大幅に増やします。
- 函館線と千歳線の乗り換えチャンスも大幅に拡大します。

夕通勤及び夜間帯の列車の編成両数を増強

- 函館線、千歳線、学園都市線で混雑している一部列車の編成両数の増強を行い、快適性を向上します。

都市間輸送

札幌～帯広・釧路間

特急「スーパーおおぞら」「スーパーとかち」を増発します

札幌～帯広間運転の「スーパーとかち7号・とかち4号」を釧路まで延長し、「スーパーおおぞら」の運転本数を12本から14本に増発します。これにより、ご利用チャンスが増えるとともに、札幌での滞在時間を拡大します。

・札幌～帯広・釧路間の運転本数

	現行	改正	増減
スーパーおおぞら	12本	14本	+2本
スーパーとかち	4本	6本	+2本
とかち	8本	4本	4本
昼間帯合計	24本	24本	±0本

「スーパーとかち」も4本から6本に増やし、札幌～帯広間の所要時間を短縮します。

・「スーパーとかち・とかち」の所要時間(平均)

	現行	改正	増減
札幌～帯広間の所要時間(平均)	2時間46分	2時間41分	5分

「スーパーとかち」6本のうち4本に261系新製車両を投入します。

	列車名				車両	札幌発	帯広着
	列車名	車両	札幌発	帯広着			
下り	スーパーとかち1号	261系	8:02	10:41			
	スーパーとかち5号	283系	13:07	15:38			
	スーパーとかち7号	261系	16:37	19:16			
上り	スーパーとかち4号	261系	11:35	14:00			
	スーパーとかち8号	283系	16:04	18:43			
	スーパーとかち10号	261系	19:35	22:12			

夜行特急列車「まりも」は、週末及び年末年始など繁忙期を中心とした臨時列車として運転します。

グレードアップ指定席をさらに導入します

平成18年12月から「スーパーおおぞら」「スーパーとかち」等の指定席に順次導入しているグレードアップ指定席をさらに導入し、快適性の向上を図ります。(平成20年3月までに完了する予定です)

お得なきっぷの割引率を変更します

「スーパーおおぞら」の増発及び新製車両の投入等に合わせ、一部のお得なきっぷの割引率を変更します。

「指定席往復割引きっぷ(Rきっぷ)」札幌市内～帯広間:発売額 11,940円 12,200円、
札幌市内～釧路間:発売額 15,800円 16,000円等

なお、片道でご利用になる場合の通常の価格は、変更ありません。

札幌～旭川・稚内間

札幌～旭川間L特急に新製車両を投入し所要時間の均一化を図ります

L特急に789系新製車両を投入し札幌～旭川間を1時間20分(早朝は除く)で結び、所要時間の均一化を図ります。また、愛称を特急「スーパーカムイ」に統一します。

現行		→	改正		
愛称	所要時間		愛称	所要時間	比較
スーパーホワイトアロー	1時間20分		スーパーカムイ	1時間20分	-
ライラック	1時間30分		スーパーカムイ	1時間20分	10分

早朝・夜間の特急列車から各方面へ接続いたします

旭川始発の「スーパーカムイ2号」から「エアポート62号」、「スーパー北斗2号」、「スーパーおおぞら1号」に接続します。これにより、航空機始発便のご利用や、函館方面及び帯広・釧路方面へのご利用がさらに便利になります。

列車名	旭川発	札幌着	接続する列車	札幌発	新空港着	函館着	釧路着
スーパーカムイ2号	5:20	6:43	エアポート62号	6:48	7:26	-	-
			スーパー北斗2号	7:00	-	10:11	-
			スーパーおおぞら1号	7:03	-	-	10:51

旭川の発時刻も10分繰り上げます。(途中駅は11分～18分繰り上げ)

「スーパー宗谷4号」の稚内発時刻を1時間11分繰上げるとともに、札幌で「はまなす」に接続します。

列車名	稚内発	名寄発	札幌着	接続する列車	札幌発	函館着	青森着
スーパー宗谷4号	16:51	19:37	21:50	はまなす	22:00	2:42	5:35

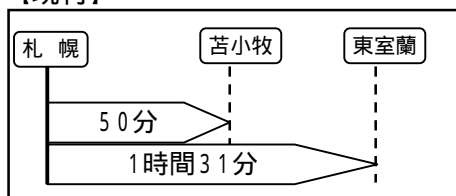
札幌～苫小牧・東室蘭間

特急「すずらん」の所要時間を短縮し、沼ノ端駅に停車拡大します

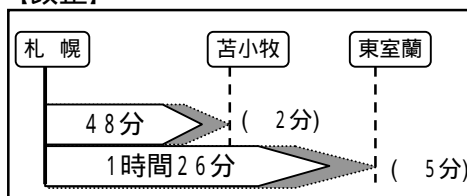
特急「すずらん」に785系車両を投入し、札幌～苫小牧・東室蘭間の所要時間を短縮します。

・平均所要時間

【現行】



【改正】



札幌～苫小牧間
最速45分
札幌～東室蘭間
最速1時間23分

全ての特急「すずらん」を沼ノ端駅に停車拡大し、ご利用チャンスを大幅に拡大します。

・札幌方面列車停車回数(上下計)

現行			
	特急	普通	合計
停車回数	0	39	39

改正			
	特急	普通	合計
停車回数	10	39	49

札幌～沼ノ端間 最速39分

特急「すずらん」にuシート(指定席)49席を導入し快適性をアップします。

苫小牧～系井間に普通列車を6本増発し、ご利用チャンスを拡大するとともに特急列車との接続を改善します。

札幌～函館間

特急「スーパー北斗」、「北斗」の停車駅を拡大します

「スーパー北斗」、「北斗」の停車駅を拡大し、利便性の向上を図ります。

現行			
列車名	函館発	森発	札幌着
スーパー北斗9号	12:16	—	15:31

改正		
函館発	森発	札幌着
12:25	13:01	15:43

現行						
列車名	札幌発	伊達紋別発	長万部発	八雲発	森発	函館着
北斗4号	7:30	9:13	—	10:11	—	11:11
スーパー北斗10号	10:37	—	12:39	12:56	—	13:50
スーパー北斗12号	12:22	13:51	—	—	—	15:31
北斗14号	13:17	14:52	15:28	15:47	16:08	16:48

改正						
札幌発	伊達紋別発	長万部発	八雲発	森発	函館着	
7:30	9:12	9:50	10:10	10:31	11:12	
10:37	12:07	12:40	12:58	—	13:50	
12:22	13:51	14:24	14:41	15:01	15:37	
13:17	14:52	15:28	15:47	—	16:47	

森駅の停車列車を「北斗14号」から「スーパー北斗12号」に変更いたします。

札幌都市圏

快速列車

区間快速「いしかりライナー」の体系を見直すとともに白石駅に停車拡大します

区間快速「いしかりライナー」の体系を見直すとともに、全ての「いしかりライナー」を白石駅に停車拡大しご利用チャンスを大幅に増やします。また、函館線と千歳線の乗り換えチャンスも大幅に拡大します。

・区間快速「いしかりライナー」の基本的な停車駅パターン

現 行	【3つの停車駅パターン】																										
	小樽	南小樽	小樽築港	朝里	銭函	ほしみ	星置	稲穂	手稲	稲積公園	発寒	発寒中央	琴似	桑園	札幌	苗穂	白石	厚別	森林公園	大野	高砂	江別	豊幌	幌向	上幌向	岩見沢	



改 正	【2つの停車駅パターン】																										
	小樽	南小樽	小樽築港	朝里	銭函	ほしみ	星置	稲穂	手稲	稲積公園	発寒	発寒中央	琴似	桑園	札幌	苗穂	白石	厚別	森林公園	大野	高砂	江別	豊幌	幌向	上幌向	岩見沢	

区間快速「いしかりライナー」の白石駅停車拡大 44本(上下計)

普通列車

夕通勤及び夜間帯列車の編成両数を増強します

夕通勤及び夜間帯の函館線、千歳線、学園都市線の列車編成両数を増強し、混雑緩和を図ります。

・函館線

区 間	札幌発	小樽着	編成両数
札幌 小樽	23:52	0:38	3両 6両

札幌の発時刻も6分繰り下げます。

・千歳線

区 間	新空港発	札幌着	編成両数
新千歳空港 札幌	22:31	23:21	3両 6両

・学園都市線

区 間	札幌発	あいの里公園着	石狩当別着	編成両数
札幌	あいの里公園	18:00	18:33	-
	石狩当別	19:20	19:51	20:03
	あいの里公園	21:00	21:31	-

本資料内の運転時刻は平成19年7月11日現在計画している時刻ですので変更する場合がございます。